

令和6年 11月定例会

11月26日～12月12日
会期:17日間

今回の議案は…

市長提出議案	23件
議会提出議案	6件

**この号では次の項目を
Pick up!**

Pick up 1
議第93号
令和6年度三島市一般会計補正予算(第6号)(賛成多数)

Pick up 2
議第98号
工事請負契約の変更について((仮称)三島市公営住宅藤代住宅B棟建設工事)(全会一致)

Pick up 3
議第100号
公の施設の指定管理者の指定について(三島市民文化会館)(全会一致)

Pick up 4
議第102号
三島市体育施設条例の一部を改正する条例(賛成多数)

Pick up 5
請願第1号
小中学校給食費の無償化を求める請願(全会一致)

Pick up 6
議第2号
行政財産を使用する権利に関する処分についての審査請求に対する裁決について(全会一致)

Pick up 7
陳情第1号・陳情第2号
・排泄に問題を抱える障害者(児)への日常生活用具認定に関する陳情
・三島市議会議員の定数に関する陳情

すべての議案と結果などの詳細は、三島市議会ホームページをご覧ください。

三島市議会



Pick up 1
一般会計補正予算
債務負担行為

長伏グラウンドを改修します

○長伏グラウンドA大規模改修工事(債務負担行為)
8億8700万円

長伏グラウンドAは、昭和51年の建設から45年以上が経過しており、施設の老朽化が進んでいきます。設備の老朽化対策や、省電力化のため、令和7年度に大規模改修を行う予定ですが、令和7年4月から工事に着手するために債務負担行為を設定するものです。

主な質疑

質疑 グラウンドを全面人工芝張りとした理由とメリットは。

答弁 長伏グラウンドAは施設全体が老朽化する中で根本的な改修

工事が必要な状況であった。利用者からも、施設改修の要望がある中、令和4年度に三島市野球連盟から、人工芝への改修、排水機能の全面改修、ナイター設備のLED化などを求める要望が提出された。

全面を人工芝とすることで、降雨後も速やかに利用できることや、競技ライン引きの時間の短縮、砂の面積の大幅な減少による利用前後のグラウンド整備時間の削減などに繋がり、利用者の利便性が大幅に向上する。

また、天然芝の場合に必要な芝の維持管理や、除草剤の散布に費やす労力が不要となるなど、実設計においてさまざまな点から検

主な討論

賛成 長伏グラウンドA大規模改修により施設の使い勝手が良くなると思われる。収支の健全化や工事コスト削減に向けた取り組み、一体的な整備内容の明確化、他の競技との公平性の考慮などについて、市民に十分な説明をすることで理解を得られると考える。

反対 9億円近くかけて大規模改修を行うことが、現在の物価高騰に苦しむ市民感情にとって適切か、急いで債務負担行為で行う必要があるのか、工事の内容に市民が納得するのか、当初の計画の流れなどに疑問が残る。また、人工芝にした場合の環境面や人体への影響の検証も必要である。近隣住民への説明や検証もなしに決定するのは時期尚早と考える。

Pick up 2
議第98号

工事請負契約の変更

○工事請負契約の変更について(仮称)三島市公営住宅藤代住宅B棟建設工事)

老朽化により解体された市営藤代住宅S棟・N棟に替わり、新たに市営藤代住宅B棟が建設される工事について、施工方法や使用材料を変更する必要があるため、請負金額を増額します。

主な質疑

質疑 なぜ当初設計から手すりの仕様変更されるのか。

答弁 発注段階では、バルコニー部分と共用廊下部分に設置するアルミ製の手すりを同一の仕様としていたが、工事段階において、受注者との協議の結果、

共用廊下部分は多数の利用者があり、災害時には避難経路となることから、さ



らなる安全性の確保につなげるため、より強固な物に仕様を変更することとした。

質疑 メーターボックスのパネル開口面積拡大の経緯と内容は。

答弁 メーターボックスのパネル開口部は、ガス給湯器にガス漏れがあった場合など、可燃性ガスがメーターボックス内に滞留しないようにする機能も有している。

工事着手前の建築確認における消防機関の審査では、パネルの開口面積に関する指摘はなかったが、工事段階において監督員が消防機関に改めて再確認したところ、メーターボックス内のパネルには500cm以上の開口かつパネル部見付面積の5%以上の開口を確保する必要があるとのことから、消防機関と協議をした上で、仕様変更を行うこととした。

Pick up 3
議第100号

指定管理者の指定

○公の施設の指定管理者の指定について(三島市民文化会館)
三島市民文化会館における現在

討した結果、全面人工芝を採用することとなった。

改修後は、野球のみならず、スポーツやコンサート、多くの市民が交流できるイベントなどの利用を想定している。また、再整備を予定している長伏公園と併せて賑わいを創出する拠点として活用を図っていく。

質疑 既存のナイター照明は暗く、位置も低いと感じられたが、照明の仕様は改善されるのか。

答弁 照明の仕様については、JIS日本産業規格による、野球場の照明基準 軟式IIIに合致した照明とし、照度は内野300ルクス、外野200ルクスとなる。



の指定管理者は、令和7年3月末に期間が満了となることに伴い、令和7年度から令和11年度までの5年間の管理を行う指定管理者を新たに指定します。

主な質疑

質疑 地元事業者や利用者との連携や業務の引き継ぎなど、指定管理者の交代に伴う影響は。

答弁 市が市民文化会館の維持管理部門および舞台管理部門を第三者委託するに当たり、委託先には市民文化会館の運営管理方針に賛同し、施設運営者の一員として連携する協力パートナーとなることを前提に、地元優先を原則とし、地元との協働連携・地域雇用の促進を図るといった提案をしている。業務の引き継ぎは、現在の指定管理者との契約の中で、次期指定管理者が円滑に業務を遂行できるように引き継ぐこととしており、市民文化会館の運営や、市民や団体利用者との連携に漏れがなく、確実な引き継ぎができるよう、引き続きの際は市の職員が立ち会い、必要な指導・監督を行っていく。

なお、次期指定管理者からは令和7年2月頃から、市民文化会館

内に仮の事務所スペースを設置し、4月以降の利用者と打ち合わせを行うなど、早期に準備を進めたいという意向を伺っている。



質疑 次期指定管理者から自主文化事業において新たな提案があるか。

答弁 現在、市が進めている「絵本のまち三島」の活動の一つである絵本フェスティバル、多彩な講座・ワークショップを開催する「三島市民キャンパス」、市内観光施設等へ出向いてのコンサート・イベントを行うアウトリーチ事業、また、三島らしさを表す音を収集し組み合わせることで三島の音風景を創造する「三島の音風景づくりプロジェクト」などを開催し、三島市の文化的アイデンティティを発信していくなど、市民参加型の要素を取り入れ、地域コミュニティの活性化にも寄与する内容の提案があった。